

第3回丹波アートコンペティション
作品を募集します！

〒74-1050
丹波文化・スポーツ課 (春日文化ホール内)



広く全国からアート作品を募集し、「丹波アートコンペティション」を開催します。入賞・入選した作品は作品展で展示します。

- 部門／平面・立体・書・写真
- 応募資格／16歳以上。居住地・国籍は問いません。
- 応募制限／①1部門につき1人1点まで。②未発表の作品で個人制作のものに限る。
- 出品料／一般：2千円、学生：無料
- 応募方法／春日文化ホール・植野記念美術館・各住民センターなどに設置の応募用紙を持参または郵送。
- 応募締切／令和4年1月31日(月)必着

■作品搬入／令和4年2月5日(土)～6日(日) 午前9時～午後5時
※出品料を添えて春日文化ホールへ搬入してください。

賞

- 大賞：各部門1点 (副賞10万円)
- 優秀賞：各部門1点 (副賞2万円)
- 教育長賞：1点 (副賞1万円)
- 文化協会会長賞：1点 (副賞1万円)
- 美術作家協会会長賞：1点 (副賞1万円)
- 観光協会会長賞：1点 (副賞1万円)
- 奨励賞：各部門若干 (副賞丹波市の工芸品)
- 新人賞：30歳以下若干名 (副賞5千円)

※賞に該当する作品がない場合は、この限りではありません。

■審査員／平面・立体：北山善夫・加藤義夫 書：深瀬裕之・古溝幽畦 写真：森井禎紹

◆作品展

- ①入賞・入選作品展
とき／令和4年2月22日(火)～2月27日(日) 午前10時～午後8時
- ※2月27日(日) は午後3時半まで
- ところ／春日文化ホール・春日住民センター
- ②入賞作品特別展
とき／令和4年3月8日(火)～3月13日(日) 午前10時～午後5時
- ※3月13日(日) は午後4時まで
- ところ／植野記念美術館

市長・林時彦の
時を駆ける



全国高等学校女子硬式
野球選手権大会

今年で25回目を迎える「全国高等学校女子硬式野球選手権大会」は史上最多となる40校が参加しました。7月24日～8月1日の準決勝までを丹波市で開催し、「丹波の熱い夏の戦い」を繰り広げられました。

また、今大会は決勝戦を、野球人憧れの舞台である「阪神甲子園球場」で初めて開催するという特別な大会になりました。このことは、女子野球選手の長年の夢がかなった歴史の1ページとなり、これからの女子高校野球の発展の門出となりました。

今大会は、昨年来の新型コロナウイルス感染症の拡大による影響や、8月の長雨で決勝戦の開催日が幾度となく変更になるなど、多くの困難を乗り越えての開催となっただけに、喜びも一入でした。選手や関係者の皆様も同じ思いであつたと思います。

本大会は平成9年に東京で第1回目が開催され、5校が参加したところからはじまります。その後、丹波市(旧市島町)では、春の選抜大会を経て、平成16年の第8回大会から開催しています。

この間、女子高校野球を守り続けていただいた地元の実行委員会や全国高等学校女子硬式野球連盟、さらには、女子野球の発展に尽くされた先人の皆様のたゆまぬ努力により、今日の女子野球の発展につながっています。

女子高校野球のレベルは年々向上していると感じています。特に今大会の決勝戦では、優勝校の神戸弘陵学園高等学校と準優勝校の高知中央高等学校のレベルの高い全力プレーを目の当たりにし、大きな感銘を受けました。

これからも女子高校野球のさらなる発展に向け、努力していきたいと考えています。



阪神甲子園球場で閉会あいさつをする林市長

丹波市長 林時彦